



DISC コマンド

この章では、Cisco ONS 15454、ONS 15327、ONS 15310-MA、および ONS 15600 の disconnect (DISC) コマンドについて説明します。

9.1 DISC-TACC

(Cisco ONS 15454、ONS 15327、ONS 15310-MA、ONS 15600) Disconnect Test Access (DISC-TACC) コマンドは、Test Access Point (TAP; テスト アクセス ポイント) を切断し、接続を元のステート (分割なし) に戻します。Test Access (TACC; テスト アクセス) の詳細については、『[Cisco ONS SONET TL1 Reference Guide](#)』を参照してください。

使用上のガイドライン

このコマンドを適用するには、最初に ED-<MOD_PATH> コマンドを使用して TAP を作成する必要があります。



(注)

このコマンドをすでに切断している TAP 接続に送信すると、SADC エラー メッセージが返されません。



(注)

システムが TAP を解放できない場合は、SRTN エラー メッセージが返されます。

カテゴリ

トラブルシューティングおよびテスト アクセス

セキュリティ

メンテナンス

入力形式

DISC-TACC:[<TID>]:<TAP>:<CTAG>;

入力例

DISC-TACC:CISCO:8:123;

入力パラメータ

<TAP> テストアクセスポイント番号。TAP番号には、1～999の整数を指定する必要があります。タイプはストリングです。



(注) このコマンドは、1回に1つのTAPの切断だけをサポートします。